

ハイブリドーマ作製用添加試薬

Briclone (ブライクロン)

本製品は、National Institute for Cellular Biotechnology が開発した IL-6 (ハイブリドーマ増殖因子) 産生細胞 (D-MEM + 5%FBS で培養) の培養上清で、IL-6 を豊富に含んだハイブリドーマ作製用の添加試薬です。



たった
5%の添加!

■ 組成	
FBS	5%
HEPES	50mM
L-Glutamine	2mM
NaHCO ₃	3.7mg/mL
Penicillin	50 IU/mL
IL-6	0.7ng/mL
Streptomycin	50 μg/mL

■ 特長

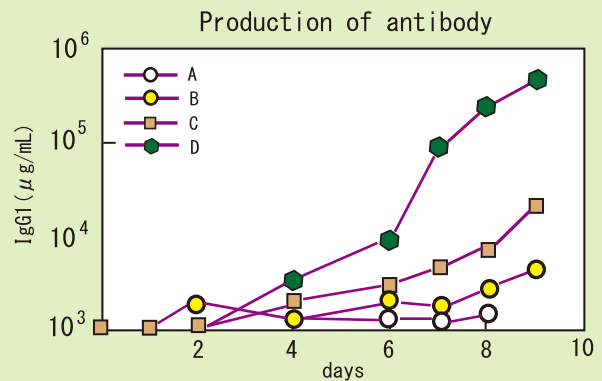
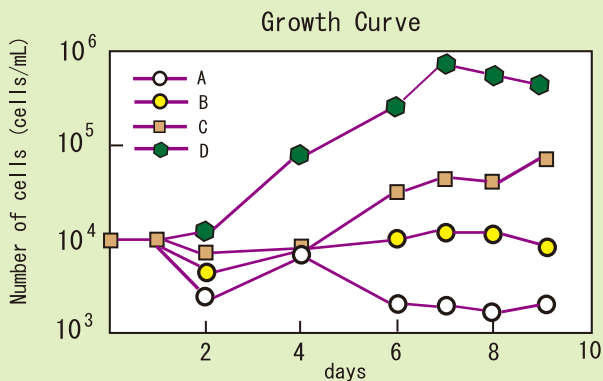
- ・ Feeder Cell を使用せずにハイブリドーマの作製ができます。
- ・ ハイブリドーマの増殖を促進します。
- ・ ハイブリドーマの抗体産生量が増加します。
- ・ 本試薬5% (v/v) 添加で良好な結果が得られ、経済的です。

ハイブリドーマの作製には一般的に約6ヶ月という長期間を要します。その中でも最も労力を要するのがハイブリドーマのクローニングです。

細胞融合直後のハイブリドーマは増殖性が悪いため、マウス脾細胞を Feeder Cell として添加する必要があり、動物解剖の手間が頻繁に発生するばかりでなく、調整した Feeder Cell も生体に由来するため、その性能にはバラツキが生じる可能性などがありました。

本製品は、National Institute for Cellular Biotechnology の研究員が自己の研究を促進させるために種々検討した集大成であり、本製品を使用することでハイブリドーマのクローニングなどを Feeder Cell を用いることなく簡便に行うことができる試薬です。

ハイブリドーマ細胞の増殖曲線 と 抗体産生量



A : RPMI1640 + 10% FBS

B : RPMI1640 + 10% FBS + Feeder Cell (T Cell)

C : RPMI1640 + 10%FBS + Feeder Cell (B Cell)

D : RPMI1640 + 10%FBS + 5% Briclone

(社内データ)

基礎培地に 5% Briclone を添加した (D) 培地では、フィーダー細胞を使用した場合 (B)、(C) に比較し、ハイブリドーマの増殖と抗体産生が顕著に増強されております。モノクローナル抗体作製に Briclone は欠かせません。

掲載製品は全て研究用です。

注文CatNo.	(メーカーCatNo.)	品名	容量	保存温度	価格 (税別: 円)
BRBR001	BR-001	ブライクロン	100mL (滅菌済み)	-20°C	41,000

販売元



株式会社 ケーエーシー

試薬事業部
〒661-0978 兵庫県尼崎市久々知西町2丁目1-20

(お問い合わせ窓口)
TEL:06-6435-9747 FAX:06-6435-9748
URL: <http://www.kacnet.co.jp/>
E-mail: cs-info@kacnet.co.jp